

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書

2015年9月7日 「名取市 愛島東部仮設住宅集会所」

Happy Doll Project

あいにくの雨続きで秋晴れが恋しい毎日。この日おじゃました「愛島東部仮設住宅」も、閑上（ゆりあげ）地区で暮らしていた方々、約120世帯が住んでいます。

この日最初の話は、前日に閑上で行われた行方不明者捜索のこと。運河と川が交わる地点にある水門工事にあわせ、初めて水を抜いた状態で行われた捜索でした。警察官、消防団、ボランティアさんらが力を合わせ、見つけ出した遺骨は8つあったとか。これから詳しい検査が行われるとのことですが、「いくらかでも、手がかりになって欲しいね。」「1人でも、2人でも、早く家族のもとに帰れるといいね...」と、ひと針ひと針手を進めながら、祈るように話すみなさんの姿が印象的でした。

愛島東部仮設住宅には、女性有志で結成されるダンスチームがあり、日ごろから活動されているだけあって、互いを「〇〇ちゃん」と親しく呼び合う仲のよさ。みなさん手際もよく、1つ、2つと作品を仕上げていきます。

この日も降り続く雨に、「閑上は、本当に暮らしやすい土地だったよ。冬は雪が降らないし、夏は風が通って涼しくてね...」と、長く暮らした閑上の地に思いをはせる一幕も。

たった2時間のうちに生まれた表情豊かなHappy Dollたち。祈るような気持ちはもちろん、みんなが笑った冗談話、懐かしい思い出話、作品一つひとつにその時間が刻まれているような気がしました。ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

